

平成 23 年 12 月期 第 2 四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成 23 年 8 月 5 日

上 場 会 社 名 光ビジネスフォーム株式会社 上場取引所 大
 コード番号 3948 URL <http://www.hikaribf.co.jp>
 代 表 者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 林 陽一
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 中沢 徳夫 (TEL) 03 (3348) 1435
 四半期報告書提出予定日 平成 23 年 8 月 12 日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成 23 年 12 月期第 2 四半期の業績 (平成 23 年 1 月 1 日～平成 23 年 6 月 30 日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売 上 高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23 年 12 月期第 2 四半期	3,437	△3.5	105	△60.2	105	△60.9	16	△88.2
22 年 12 月期第 2 四半期	3,562	△7.6	265	△53.5	270	△53.3	142	△56.7

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23 年 12 月期第 2 四半期	2.90	—
22 年 12 月期第 2 四半期	24.60	—

(2) 財政状態

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23 年 12 月期第 2 四半期	8,484	6,116	72.1	1,056.26
22 年 12 月期	8,679	6,196	71.4	1,069.86

(参考) 自己資本 23 年 12 月期第 2 四半期 6,116 百万円 22 年 12 月期 6,196 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22 年 12 月期	—	—	—	15.00	15.00
23 年 12 月期	—	—	—	—	—
23 年 12 月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 : 無

3. 平成 23 年 12 月期の業績予想 (平成 23 年 1 月 1 日～平成 23 年 12 月 31 日)

(%表示は、対前期増減率)

	売 上 高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	7,000	2.5	400	5.1	400	5.5	200	99.7	34.53

(注) 当四半期における業績予想の修正 : 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P. 2「その他」をご覧ください。）

（1）簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用：有

（注）簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

（2）会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更：有

② ①以外の変更：無

（注）「四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

23 年 12 月期 2 Q	5,815,294 株	22 年 12 月期	5,815,294 株
23 年 12 月期 2 Q	24,751 株	22 年 12 月期	23,826 株
23 年 12 月期 2 Q	5,790,906 株	22 年 12 月期 2 Q	5,795,028 株

（注意事項）

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。
- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）1 ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する定性的情報	1
(2) 財政状態に関する定性的情報	1
(3) 業績予想に関する定性的情報	1
2. その他の情報	2
(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	2
(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	2
(3) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(第2四半期累計期間)	5
(第2四半期会計期間)	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4. 補足情報	8
販売実績	8

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期会計期間における我が国経済は、新興国の経済成長に牽引され、緩やかな回復基調にありましたが、3月に発生しました東日本大震災による経済活動の急速な落ち込みや電力供給不足の懸念、さらにユーロ圏での財政・金融危機に端を発する急激な円高もあり、先行きの経済情勢を見極めることが厳しい状況となっております。

印刷業界におきましては、電子媒体やデジタル化の進展により一般ビジネスフォーム印刷の需要が逡減するなかで、この不況の影響を全面的に受けることとなり、結果として製品の価格競争が今まで以上に激しさを増す等、厳しい経営環境が続きました。

この様な情勢の中での結果、売上高1,767百万円（前年同四半期比3.9%減）、営業利益138百万円（同26.9%減）、経常利益143百万円（同26.3%減）、四半期純利益82百万円（同16.2%減）となりました。

なお、売上状況につきましては、ビジネスフォーム808百万円（前年同四半期比9.6%減）、一般帳票類366百万円（同19.8%増）、データプリント及び関連加工560百万円（同4.1%減）、サプライ商品33百万円（同41.0%減）となっております。

(2) 財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べて194百万円減少し、8,484百万円となりました。資産の部においては、流動資産が58百万円減少し1,811百万円、固定資産が136百万円減少し6,673百万円となりました。また、負債の部においては、流動負債が28百万円減少し1,892百万円、固定負債が86百万円減少し475百万円となりました。この結果、純資産の部においては、79百万円減少し6,116百万円となり、自己資本比率が72.1%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、第1四半期会計期間末に比べ34百万円減少し、294百万円となりました。

当第2四半期会計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は219百万円（前年同四半期は113百万円の獲得）となりました。これは主として税引前四半期純利益148百万円、減価償却費77百万円、売上債権の増加額77百万円及び仕入債務の増加額82百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は18百万円（前年同四半期は9百万円の獲得）となりました。これは主として投資有価証券の売却及び償還による収入14百万円及び投資有価証券の取得による支出28百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は235百万円（前年同四半期は130百万円の使用）となりました。これは主として短期借入金の純減少額144百万円、長期借入金の返済による支出73百万円及びリース債務の返済による支出17百万円によるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成23年2月10日に公表いたしました通期の業績予想につきましては、変更はありません。

2. その他の情報

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

① 棚卸資産の評価方法

棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積もり、簿価切下げを行う方法によっております。

② 繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前事業年度末以降に経営環境等、かつ一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるため、前事業年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

資産除去債務に関する会計基準の適用

第1四半期会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これにより、当第2四半期累計期間の営業利益、経常利益がそれぞれ478千円減少し、税引前四半期純利益が9,068千円減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は22,661千円であります。

(3) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成23年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	294,467	319,845
受取手形及び売掛金	1,172,904	1,107,538
製品	181,287	263,465
原材料	35,745	26,182
仕掛品	22,423	22,001
繰延税金資産	17,703	13,742
その他	92,663	120,451
貸倒引当金	△6,089	△3,609
流動資産合計	1,811,107	1,869,618
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,661,804	1,686,353
機械及び装置（純額）	410,777	469,057
土地	2,950,258	2,953,720
その他（純額）	314,180	344,390
有形固定資産合計	5,337,022	5,453,521
無形固定資産	143,581	140,353
投資その他の資産		
投資有価証券	637,251	663,479
保険積立金	312,542	315,699
繰延税金資産	42,986	42,579
その他	208,546	200,295
貸倒引当金	△8,534	△6,122
投資その他の資産合計	1,192,792	1,215,930
固定資産合計	6,673,396	6,809,806
資産合計	8,484,503	8,679,424
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	889,711	858,519
短期借入金	595,808	725,133
未払法人税等	66,722	7,803
賞与引当金	19,400	17,955
その他	320,576	311,626
流動負債合計	1,892,219	1,921,037
固定負債		
長期借入金	92,880	182,410
役員退職慰労引当金	107,569	104,089
資産除去債務	22,895	—
その他	252,624	275,837
固定負債合計	475,970	562,336
負債合計	2,368,189	2,483,374

(単位：千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成23年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	798,288	798,288
資本剰余金	600,052	600,052
利益剰余金	4,787,591	4,857,651
自己株式	△17,395	△17,094
株主資本合計	6,168,537	6,238,897
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△52,223	△42,847
評価・換算差額等合計	△52,223	△42,847
純資産合計	6,116,313	6,196,050
負債純資産合計	8,484,503	8,679,424

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成22年1月1日 至 平成22年6月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年6月30日)
売上高	3,562,700	3,437,263
売上原価	2,684,017	2,752,268
売上総利益	878,682	684,994
販売費及び一般管理費	612,975	579,258
営業利益	265,706	105,736
営業外収益		
受取利息	590	770
受取配当金	7,178	9,471
受取保険金	3,362	2,191
受取賃貸料	1,548	574
雑収入	3,040	3,086
営業外収益合計	15,721	16,094
営業外費用		
支払利息	10,049	9,444
保険解約損	—	4,718
雑損失	1,347	2,216
営業外費用合計	11,396	16,379
経常利益	270,031	105,451
特別利益		
固定資産売却益	—	5,200
有価証券償還益	2,664	—
投資有価証券売却益	—	5,912
預託金返還益	7,843	—
保険積立金戻入益	10,278	—
特別利益合計	20,785	11,113
特別損失		
固定資産除却損	102	44
固定資産売却損	24	—
投資有価証券売却損	—	487
投資有価証券評価損	30,143	25,779
ゴルフ会員権評価損	—	50
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	8,589
特別損失合計	30,270	34,951
税引前四半期純利益	260,547	81,613
法人税、住民税及び事業税	86,942	61,863
法人税等調整額	31,024	2,936
法人税等合計	117,966	64,800
四半期純利益	142,580	16,812

(第2四半期会計期間)

(単位: 千円)

	前第2四半期会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第2四半期会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
売上高	1,840,316	1,767,995
売上原価	1,353,516	1,348,978
売上総利益	486,800	419,017
販売費及び一般管理費	297,582	280,693
営業利益	189,218	138,323
営業外収益		
受取利息	194	578
受取配当金	6,957	9,249
受取保険金	3,332	2,191
受取賃貸料	612	213
雑収入	1,567	1,615
営業外収益合計	12,663	13,849
営業外費用		
支払利息	5,182	4,587
保険解約損	—	2,469
雑損失	1,347	1,218
営業外費用合計	6,530	8,275
経常利益	195,351	143,897
特別利益		
有価証券償還益	675	—
投資有価証券売却益	—	4,999
預託金返還益	7,843	—
特別利益合計	8,518	4,999
特別損失		
固定資産除却損	102	32
投資有価証券売却損	—	487
投資有価証券評価損	25,343	—
ゴルフ会員権評価損	—	50
特別損失合計	25,445	569
税引前四半期純利益	178,424	148,327
法人税、住民税及び事業税	33,852	41,112
法人税等調整額	45,912	24,496
法人税等合計	79,765	65,609
四半期純利益	98,659	82,718

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成22年1月1日 至 平成22年6月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	260,547	81,613
減価償却費	159,130	154,019
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	8,589
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△5,425
投資有価証券評価損益(△は益)	30,143	25,779
有価証券償還損益(△は益)	△2,664	—
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	5,160	3,480
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△16,200	△10,500
受取利息及び受取配当金	△7,769	△10,241
支払利息	10,049	9,444
有形固定資産除売却損益(△は益)	126	△5,155
ゴルフ会員権評価損	—	50
売上債権の増減額(△は増加)	△211,987	△65,366
たな卸資産の増減額(△は増加)	10,385	72,193
仕入債務の増減額(△は減少)	88,801	31,829
未払消費税等の増減額(△は減少)	△3,519	1,410
その他	△31,272	50,294
小計	290,930	342,014
利息及び配当金の受取額	7,769	10,241
利息の支払額	△10,330	△9,163
法人税等の支払額	△125,258	△3,416
営業活動によるキャッシュ・フロー	163,111	339,675
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の売却及び償還による収入	49,286	—
有形固定資産の取得による支出	△28,575	△13,787
有形固定資産の売却による収入	10	7,677
無形固定資産の取得による支出	△54,735	△6,460
投資有価証券の売却及び償還による収入	2,373	32,632
投資有価証券の取得による支出	△14,219	△43,440
その他	8,246	△387
投資活動によるキャッシュ・フロー	△37,613	△23,765
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△11,471	△70,263
リース債務の返済による支出	△23,813	△35,259
長期借入れによる収入	300,000	—
長期借入金の返済による支出	△198,424	△148,592
自己株式の処分による収入	60	—
自己株式の取得による支出	△549	△301
配当金の支払額	△173,850	△86,872
財務活動によるキャッシュ・フロー	△108,048	△341,288
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	17,448	△25,378
現金及び現金同等物の期首残高	277,348	319,845
現金及び現金同等物の四半期末残高	294,796	294,467

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

販売実績

当第2四半期会計期間における販売実績を製品区分別に示すと、次のとおりであります。

製品区分	当第2四半期会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	前年同四半期比 (%)
ビジネスフォーム (千円)	808,320	90.4
一般帳票類 (千円)	366,292	119.8
データプリント及び関連加工 (千円)	560,010	95.9
サプライ商品 (千円)	33,373	59.0
合計 (千円)	1,767,995	96.1

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。